



【あおぞら】

Vol.60 2026.4



篠崎内科クリニック

次回休診日：7月6日（月）
お間違えのないようお願い致します

<休診日のお知らせ>：現在決まっている休診日の日程です。

※4月3日(金)：院長が看護学校行事出席のため**午後の診療は15時から**

<今月のトピックス>：桜が舞い散る季節になり過ごしやすくなって参りましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。インフルエンザはほとんど収束し、懸念されていた新型コロナの流行は現在のところ予兆なく、感染症に関しても落ち着いた時期になっていると思われます。最近では感染症と言うより花粉症の方が多くいらっしゃいますが、**当院でも花粉症(アレルギー性鼻炎)の治療が可能**であることを知らない方が時々いらっしゃいますので、そろそろスギからヒノキに移行する時期ではありますが、この場を借りて説明させていただきます。

まず花粉症について「検査をしたことがありません」とおっしゃる方が非常に多いですが、「この検査が陽性だから花粉症」というものではありません。**花粉が飛散する時期に毎年のように鼻炎症状が出る場合に「花粉症」と診断されます。**もちろんアレルギー検査で反応が出ているか、体がアレルギー反応を起こしているかどうかを血液検査で確認することは可能です。当院では View39 という**アレルギーを起こしやすい 39 項目(植物・食べ物・動物など)**を調べる検査もできますので、ご希望の方はスタッフにお尋ねください。

また、アレルギーの治療に関しては**①全身のアレルギー反応を抑える内服薬②目の炎症・かゆみを抑える点眼薬③花の症状を抑える点鼻薬④皮膚症状を抑える軟膏・クリーム等**があります。基本的には**①の内服薬をベースに使用し、症状が強い場合は②～④を併用するのが一般的です。**内服薬も様々あり、副作用(多くは眠気)がほとんど無いけど効果もマイルドなものから、効果と副作用のバランスが取れたもの、副作用は出やすいけど効果が強いもの、1日1回で済む薬、自覚症状が非常に強い場合にはステロイドを併用する等治療方法は人に合わせて様々あります。**当院でも治療・検査可能です**ので、この時期に限らずアレルギーを疑う症状がある方は気軽にご相談ください。



次に、これまで何度か紹介しておりますが新規の患者さんもいらっしゃいますので再度周知させていただきます。当院では Web 予約の際に **melmo** (メルモ: 旧 CLINICS) のアプリを使用しクレジットカードを登録していると「クレジットカード払い」という予約枠を選択することが可能となっております。この機能を使用すると診察後の会計待ちが不要となりますので、処方箋を受け取り次第、そのまま薬局に行くことができます。処方箋は多くの場合診察終わりにお渡しさせていただきますので、**実質会計待ちはゼロ**になります。領収書は会計処理後にしか発行できませんので、もし当日に領収書が必要な方は薬を受け取った後に再度当院にお寄りいただければすぐにお渡し可能です。この機能を利用する方が増えると、院内で会計待ちをする方の待ち時間削減にもつながりお互いにとってメリットがありますので、ぜひ下記 QR コードからアプリをダウンロードください。

iOS版

Andorid版



<NS 通信:4月も油断できない感染症にご注意下さい>

春になり暖かくなると、「感染症はもう落ち着く時期」と思われがちですが、4月も引き続き注意が必要です。新生活が始まり、人と接する機会が増えることや、寒暖差による体調の変化、疲れやストレスなどが重なり、体の抵抗力が落ちやすい時期でもあります。

この時期にみられる感染症として、まず胃腸炎があります。家庭内で感染が広がりやすいのが特徴です。

また、子供を中心に溶連菌感染症も引き続き見られます。のどの強い痛みや発熱、などが特徴です。抗菌薬による治療が必要です。

さらに、春先に増えるヒトメタニューモウイルス感染症では、咳や発熱、鼻水などの症状がみられ、小さなお子さんではゼーゼーとした呼吸になることもあります。咳が長引くこともありあます。その他にも、RSウイルス感染症、手足口病が早く流行し始めることもあります。

感染症を予防するためには、こまめな手洗いやうがい。
十分な睡眠、バランスのよい食事が基本となります。また、体調がすぐれないときは無理をせず、早めに休むことも大切です。

4月は環境の変化で体調を崩しやすく、感染症にもかかりやすい時期です。少しでも『いつもと違う』と感じたら、無理をせずお過ごしください。

